

保冷ざいを使った 消臭ざいの作り方



川崎市地球温暖化活動推進センター

3R推進プロジェクト

2020年7月



材料

- ☆保冷ざい【解とうしたもの】
- ☆容器【プリンカップなど】
- ☆絵の具
- ☆割りばしまたは竹ぐし
- ☆かざり
- ☆いい香りのするもの

なくても良い

作り方

- ①保冷ざいのふくろを開けて、準備した容器に移す。
- ②絵の具を少量入れて、割りばしで混ぜる。
- ③お好みのかざりを入れる。
- ④香りをつけたい場合は、いい香りのするものを入れる。
- ⑤完成



なぜ保冷ざいが消臭ざいになるの？

- ❖ 保冷ざいの多くは、水に、市はんのおむつなどにもよく使われている吸水性ポリマーと呼ばれる化学製品を配合したもの。
- ❖ 保冷ざいの中身は約90%は水で、吸水ポリマーが水を吸収しジェル状になると、表面に非常に小さな凸凹が生まれ、においをキャッチしてくれる。口が細いびんなどに入れるよりは、平たい皿などにしいた方が、表面積が大きくなり消臭効果が高くなる。消臭効果は、保冷ざいの量にもよりますが、2週間程度です。

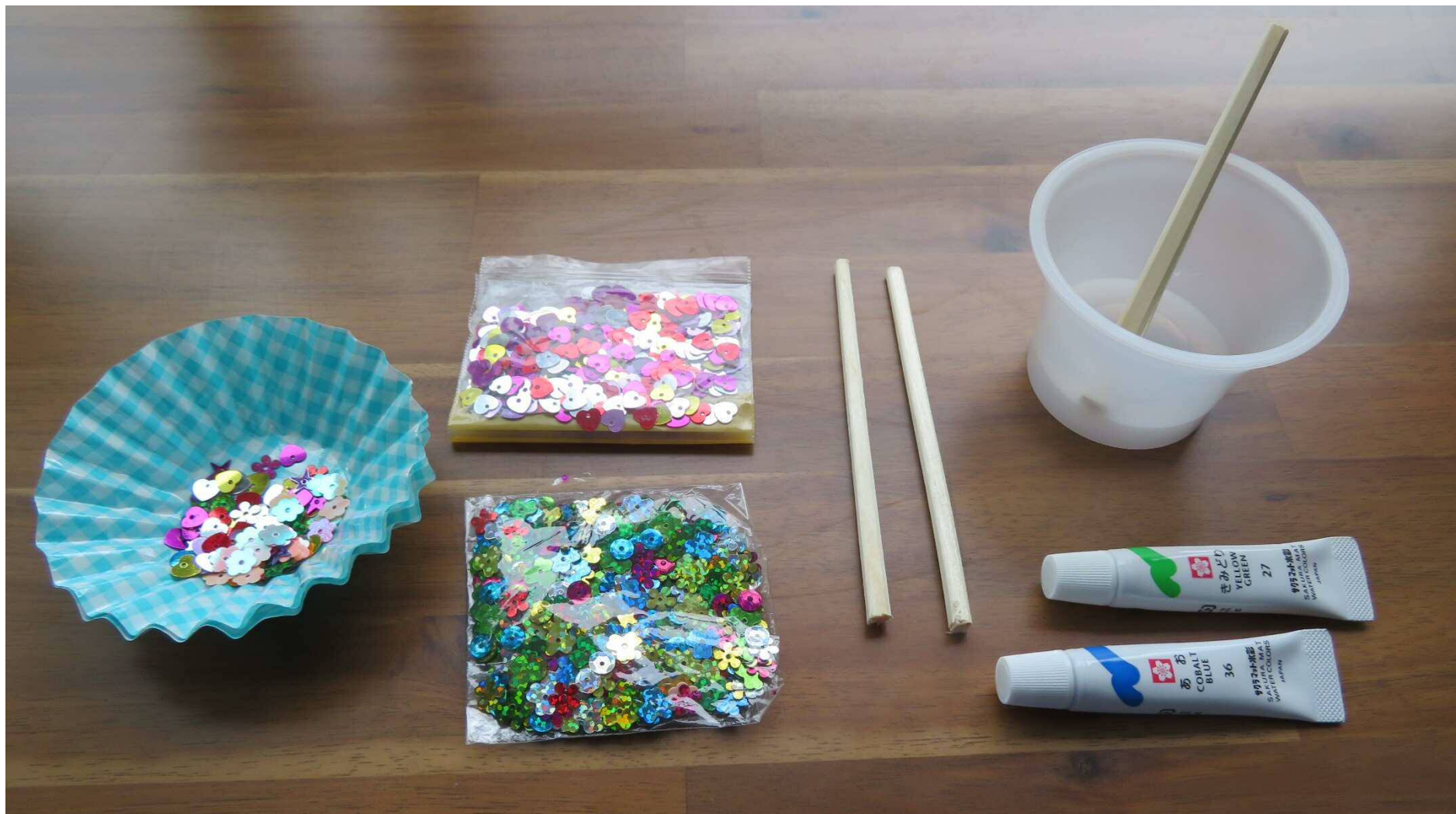
保冷ざいの取りあつかいで注意すること

★保冷ざいは水に流さないで下さい。

- ①保冷ざいにはプラスチックが入っています。上記写真のように保冷ざいを出した袋や残った物は、紙、ぼろ布等で拭き取り、普通ゴミとして処分して下さい。
- ②保冷ざいは水を吸収し、はい水口やトイレに捨てるとつまる原因になります。

材料の参考までに

100円ショップにて入手





応用編

こんな楽しみ方もできます
みなさん、工夫して楽しみましょう

